

幼稚園名	阿佐谷幼稚園		園長名	坂下道朗
住所	杉並区阿佐谷北5丁目13-2			創立 1925年
電話番号	(03) 3339-8401	FAX 番号	(03) 3339-8402	
URL	https://asagaya-kg.com		最寄り駅	JR 阿佐ヶ谷駅、高円寺駅
2024年度年少クラス募集人数(実績) (満3歳児クラス10名、年少からは10名)			10名	定員数 75名
各学年のクラス数	年長 1クラス	年中 1クラス	年少 2クラス 満3歳児 1クラス	
送迎バス <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	駐車場 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	指定制服 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> 一部あり(体操着のみ) <input checked="" type="checkbox"/> なし	指定カバン <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	
プレ(2歳児/満3歳児クラス または定期的に参加するもの) <input checked="" type="checkbox"/> あり(満3歳児入園あり。プレではなく正規の入園です) <input type="checkbox"/> なし			昼食 週 4回 ※給食 <input type="checkbox"/> 自園調理 <input checked="" type="checkbox"/> 配食(希望者のみ)	
預かり保育 通常時 / 長期(夏休み) 休暇中 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし / <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		課外活動(幼稚園内で実施する習い事) <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし		
卒園後に進学する主な小学校 馬橋小、杉並第一小、杉並第九小、杉並第七小など				

幼稚園の考え方を知るための質問

質問1: 園の一番の特徴は何ですか。(例: 自由遊びをたくさんする、遊びの中でしっかり学ぶ、園庭遊びをたくさんする、自然とのふれあいを大切にする等一言でお願いします。)

回答1: 遊ぶ中で学ぶ。子どもたちの仕事は遊ぶことです。遊ぶことで心も体も、頭も成長します。

質問2: 園児と接する時に大切にしていることや教育方針を教えてください。

回答2: 教会付属幼稚園ですので、子どもたちをご家庭からお預かりすると共に、神様から託

された子どもとして迎えます。一人一人の個性を大切に、その子らしく成長していくことを願っています。そのためにも、幼稚園が子育てのパートナーとしてご家庭に寄り添いつつ、共に育てていく（大人も共に育っていく）場でありたいと考えています。

質問 3：これからの子どもたちにはどのような力が必要と考えますか。

回答 3：非認知能力と呼ばれている力です。点数などで数値化することができないものです。

質問 4：お昼ご飯はどのような内容ですか。（お弁当を持参する、おにぎりのみ持参する、希望制の配食等自由に記述をお願いします。）

回答 4：家からのお弁当が中心ですが、希望者は業者のお弁当を 1 日単位で申し込むことができます。

幼稚園の活動を知るための質問

質問 5：日々の活動内容について教えてください。

質問 5-1：自由活動では園児たちはどのようなことをしていますか。

回答 5-1：思い思いに、自分の好きなこと、自分で選んだ遊びをします。アスレチック、砂場、虫探し、ボール遊びなど、たくさんあります。料理や製作などのコーナーが出ます。大人がフォローしながら子どものアイデアを遊びや作品にすることがあります。また、遊びの中で試行錯誤しながら、手先を動かし、体を動かし、音楽を楽しみ、科学的な視点でものを見たりします。このような多様な選択肢の中から好きなこと、楽しいことを見いだせるように、教師が配慮しています。

質問 5-2：他学年との交流はありますか。

回答 5-2：自由活動中は学年を超えて一緒に遊びを通して学んでいます。上の学年の子が下の子に配慮したり、お世話をしてくれます。

質問 5-3：一斉活動では外部講師が指導するものはありますか。

回答 5-3：「音楽あそび」（月 1 回、リズム遊びなど「音を楽しむ」時間です）があります。お茶の先生がいらして「お茶の会」、書道の先生がいらして「筆の会（楽書、らくしよ）」もしています。

質問 5-4：近年、新たに取り入れた活動や取り組みはありますか。

回答 5-4：コロナ後の「再開」と言った方がよいかもしれませんが、調理師免許を持っている教師もおり、子どもたちが育てた野菜を調理して食べる機会が増えました。

質問 6：小学校入園に向けた準備として行う事はありますか。（学習、生活、心の成長など様々な観点でご回答をお願いします。）

回答 6：文字や数字、時計の読み方などは、日常の生活の中で時間をかけて丁寧に教え、覚えていきます。幼稚園として一斉に教えることはしません。むしろ大切なのは子ども同士の関わり方や生活習慣を学ぶことではないかと思っています。

質問 7：行事について教えてください。

質問 7-1：主な年間行事を教えてください。

回答 7-1：イースター、運動会（プレイデー）、こどもバザー、収穫感謝、クリスマス、ブーク人形劇回観劇など

質問 7-2：園児の参加する行事の中で、未就園児が親子で参加または見学できるものはありますか。

回答 7-2：未就園児向けの「さくらぐみ」があります。在園児と一緒に活動することもあります。運動会（プレイデー、馬橋小をお借りして行います）もご覧ください。

幼稚園と家庭とのかかわりを知るための質問

質問 8-1：保護者会、委員会活動など保護者の参加が求められる行事はありますか。

回答 8-1：回答 5-1：保護者との懇談会は学期ごとに1回開きます。また、園の保育をお手伝いいただく「ボランティア・サポーター」をお願いしています（希望者のみ年数回程度）。PTAはありません。

質問 8-2：行事以外の普段の日の保育参観は可能ですか。

回答 8-2：「ふれあい参加週間」（「参観」でなく「参加」）を年2回程度。上記「ボランティア・サポーター」に参加していただくと、子どもたちの様子がよくわかります。

質問 8-3：父母会やクラブ活動など、保護者同士の交流を深めるために行っていることはありますか。

回答 8-3：保護者向けの講演会（「むくろじ学校」）を年に4回程度。上記「ボランティア・サポーター」も交流の機会になっています。

質問 8-4：保護者の参加する係やお手伝いについて、具体的に教えてください。（例：～係（毎月1回）、～係（行事当日のみ）、クラス幹事（幹事会毎月1回）等）

回答 8-4：一律で決まっているものではありません。希望者は「ボランティア・サポーター」（上記回答 8-1 参照）に参加することができます。

降園後の活動についての質問

質問 9-1：課外活動はどのようなものがありますか。

回答 9-1：ありません。ご家庭で選んだ習い事などに行っておられるようです。

質問 9-2：預かり保育について伺います。

質問 9-2-1：預かり保育を行う時間を教えてください。ある場合はできるだけ具体的に補足をお願いします。（例：月火水木金 降園後～17時）

回答 9-2-1：月火水木金 朝 8 時 30 分から 9 時までと、降園後から 17 時までです。

質問 9-2-2：長期休暇中の預かり保育はありますか。ある場合はできるだけ具体的に補足をお

